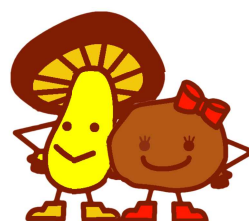


川谷小学校だより

6月前半 第 5 号 令和2年6月11日発行
文責：校長 佐藤 仁一 作成：教頭 小谷津 卓



段階的な教育活動の再開から通常通りの生活へ

5月29日、地域にお住まいの鈴木潔様、県南農林事務所の皆様にご協力いただきながら、畑の学校の苗植え作業を行いました。

当日は天候にも恵まれ、澄み渡る青空の下、苗の植え方や注意点についての話をよく聞いて一人一人が丁寧に苗を植えました。学級ごとに育てる野菜は異なるのですが、共通していたのは「早く大きくなってほしいな。」「大きい野菜が取れるといいな。」という収穫への願いでした。

昨年度は、キュウリやトマトが毎日のように収穫できたり、収穫したスイカでスイカ割りをしたりと、収穫の喜びを満喫することができていたので、子どもたちは今からとても楽しみにしているようです。

夏に向かって次第に暑くなってきましたので、収穫まで大事に育てていってほしいと思います。



安全に楽しい水泳学習ができるように



6月1日、今年の水泳学習を控えて、全校児童が「プール清掃」を行いました。

昨シーズンの汚れを落とすために、それぞれの学年が分担して担当場所を丁寧に磨き、汚れ落としに汗を流したおかげで、綺麗なプールとなりました。早速、子どもたちのおかげで綺麗になったプールへ注水を始め、15日のプール開きを待つことになりました。

今シーズンは、4・5月の臨時休業期間があったため、7月31日までが1学期となることが決まり、暑い中での水泳学習が予想されます。新型コロナウイルス感染症だけでなく、昨年度同様に、気温の上昇に伴う熱中症の心配も生じるところですが、子どもたちの安全・安心を第一に考え、子どもたちが楽しく水泳学習に取り組んでいけるように努めてまいります。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、水泳学習についても、以下のように取り組んでまいります。

水泳授業の実施について

- ◎ プール水の遊離残留塩素濃度を適切に管理することにより、水中感染のリスクは低いことを踏まえて実施する。
- 運動時、密集せずに距離をとるなど、可能な範囲で感染症対策を講じて行う。
- タオルやゴーグル等の私物の貸し借りや共用をしない。
- ※ 保護者からの承諾を得るとともに、開始前の健康管理を行う。

「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた『体育・保健体育』の授業実施に関するQ&A」/福島県教育庁健康教育部